

研修開催報告書

報告日：2022年7月5日（火）

報告者：渋谷 香奈

研修名

演題：どっちを選ぶ？「クロスロード」で磨くみんなの想像力

講師：日本防災士会長崎県支部 渋谷香奈



熊本地震では
約18万人が避難（県民の10%）
熊本市だけで避難所は267ヶ所
観測史上類を見ない余震に見舞われ
自宅や避難所の建物に入ることが怖がる人も多く
学校のグラウンドだけではなく、さまざまな場所での
「車中泊」が散見された
避難所の中に居る人だけが被災者ではない

想像力を膨らませて
考えてみませんか
つつい自分自身の価値観だけで、
考えて行動していませんか？
相手の立場に立って、
相手の目線に合わせて考えていますか？

研修開催日時

2022年7月1日（金）13:30～14:30（60分）

研修開催場所

佐世保市社会福祉協議会 本館 3F （佐世保市八幡町 6-1）

参加者

佐世保市災害ボランティアネットワーク連絡協議会 17 団体 35 名

うち長崎県支部：5 名

研修目的

「災害対応カードゲーム・クロスロード」を通して、発災時の問題とその背景を知り、事前の備えについて考える機会とする。

研修内容

今回の研修では「阪神・淡路大震災」「熊本地震」などさまざまな災害での設問を使用し、あらゆる立場で疑似体験をしてもらえるような幅広い出題方法とした。

「ボランティア編」などに特化せず、災害発生時にあらゆる立場で多くの岐路に立たされること自体をまずは知ってもらうことに重きを置いた。

参加者を指名し、ご自身の結論とその理由の発言を全体で聴く形式とし、本来ルールとは異なりグループワークほどの活発な意見交換ができないため、できるだけ詳しく解説し、問題を深掘り、ひも解くことで理解度を上げていくことに傾注した。

日頃、業務等で支援する立場の参加者が多いものの、現況の多様性や問題の幅広さは、経験値があるからこそその迷いも顕著に見られた。他者の意見にも熱心に耳を傾けている様子は印象的だった。

短時間での研修となり、情報量が多く、質問時間をゆっくり取ることができなかった。参加者の事後アンケートまで実施できるように、今後は調整を行いたい。

研修参加者の感想

各テーブルに5名ずつ8テーブルに配置し定刻に始まった。

設問に対してYesかNoを決めるだけのシンプルなゲームであるが、「選択のジレンマ」、「立場のジレンマ」、「潜在的ジレンマ」と皆さん闘いながらカードを出していた。本来であれば、ゲームの最初に自己紹介等で話す事により様々な意見や価値観を参加者同士で共有できるが、今回は感染症予防の観点から残念ながらそれは叶わなかった。

練習問題1問と本題6問に対し設問毎にYes及びNoの理由を聞き災害時の対応を自らの問題として答えた。

通常、他者の意見を聞き、尊重し合意形成することで、また、自分の意見に根拠を持って伝える事ができ、他者の考えも取り入れ災害について積極的に取り入れ自分事ととらえられると考える。

最後の設問で「災害への備えは、できていますか？」に対してNoのカードが多く見られたが、これは、防災意識調査「都道府県ランキング」で45位の長崎県ならではの感じだったが、「準備しなければ」とか「備えなければ」の声が多数聞こえたので防災士として嬉しく思った。

研修会終了後、本年度の第1回佐世保市災害ボランティアネットワーク連絡協議会が実施されオブザーバーとして参加した。

議題の中で「佐世保市防災訓練」について話され9月1日（木）防災の日に実施と決定された。細部については、今後詰めていくとの事であったが、どのような参加形態になるのか楽しみである。

長崎県支部 直木隆一郎

特記事項

・「佐世保市災害ボランティアネットワーク連絡協議会」と「日本防災士会長崎県支部女性局」との初共催研修として実施

・テレビ佐世保（ケーブルテレビ）より取材
→2022年7月2日（土）19:00～他（再放送：6回）「スポットインサセボ」番組内にて放映済み

・参加者アンケートは未実施

■感染症・熱中症対策関連

- ・会場入り口にて、消毒液を配置し、入室時に手指消毒実施の徹底（受付時検温なし）
- ・60分間研修のため、全員マスク常時着用
- ・参加者、関係者、講師のフェイスシールド・手袋の装着なし
- ・エアコンは終始稼働。常時、窓を開けての空気入れ替えを実施
- ・グループワークは実施せず、参加者を指名しての意見発表
- ・使用したマイクは、発言終了後にスタッフによる都度消毒
- ・「問題カード」は使用せず、「Yes・No」カードのみ各人へスタッフによる事前配布
- ・水分補給促進のアナウンスを研修中に数回実施
- ・佐世保市社会福祉協議会様より、各人へペットボトルお茶の配布
- ・研修中の体調異変・異常者なし